### 平成 21 年度

# 事業報告書

平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで

## 学校法人 東京農業大学

- ■東京農業大学
- ■東京情報大学
- ■東京農業大学短期大学部
- ■東京農業大学第一高等学校
- ■東京農業大学第二高等学校
- ■東京農業大学第三高等学校
- ■東京農業大学第一高等学校中等部
- ■東京農業大学第三高等学校附属中学校
- ■東京農業大学成人学校



### 目次

Ι	=	学校法人東京農業大学の使命	
	学校	交法人東京農業大学理事長/松田藤四郎	1
Π	<u> </u>	学校法人の概要	
	1	設置する学校・学部・学科等	3
	2	設置する学校・学部・学科等の入学定員、学生生徒数の状況	5
	3	設置する学校・学部・学科等の学年別学生生徒数の状況	7
	4	役員・教職員の概要 (1)役員・評議員の状況(2)職員の状況	9 10
Ш	Ę	事業の概要	
	1	教育研究改革の推進	11
	2	教育研究施設設備整備事業	16
	3	平成22年度入学試験状況	17
	4	平成21年度卒業生進路状況	18
IV	貝	オ務の概要	
	1	資金収支計算書	20
	2	消費収支計算書	21
	3	貸借対照表	23
	4	資金収支計算書・消費収支計算書・貸借対照表の経年比較 (1)資金収支計算書の経年比較 (2)消費収支計算書の経年比較 (3)貸借対照表の経年比較	25

### I 学校法人東京農業大学の使命



学校法人 東京農業大学理事長 松田藤四郎

学校法人東京農業大学は9つの学校を経営しています。その中の大黒柱である東京農業大学は、明治政府で重用された榎本武揚を生みの親とし、近代農学の祖横井時敬を育ての親とする、我が国で最も古く最大規模を誇る農学系の私立大学として平成21年度で創立118周年を迎えました。

青少年時代に学問に熱中した榎本武揚は、後年になっても学ぶことの尊さを忘れず「学後知不足(学びてのち足らざるを知る)」ということばを残しました。また、横井時敬の教育研究への基本姿勢は、「稲のことは稲にきけ」「農業のことは農民にきけ」ということばで表される「実学主義」で、本法人の各学校の教育理念となっています。

農学系の総合大学である東京農業大学は、「実学主義」の教育理念に基づいて、自然や生命の本質やメカニズムを理解し、社会のニーズに応える形で現実の問題を実践的に解決する研究教育を行い、「人物を畑に還す」という建学の精神に基づいて優れた人材を社会に輩出することを使命としています。

「農」は、人間生活に不可欠な衣食住の全てであり、農民文学など広汎な芸術文化を含む日本の文化そのものともいえる極めて総合的な概念を網羅しています。東京農業大学は、20年以上も前から食料、環境、健康、バイオマスエネルギーのキーワードを掲げ改革を実施してきました。従来の農学に生命科学、環境科学、情報科学を取り入れ、学部の大改組を行い、国際的、地球的視点も加え、幅広い教育研究の体制づくりを進めています。

教育研究は多岐にわたり、世界の食料問題、環境問題について多くの学科が取り組んでいます。 WTOの下での日本の農業について、いま問題となっている食の安心、安全性の問題、化学肥料、 化学合成農薬多投型の農業から環境にやさしい農業の研究、バイオテクノロジーへの取り組み、 I Tを駆使したロボット農業の開発などの研究がなされています。

21世紀は20世紀の工業化社会の負の遺産を解消していかなければなりません。膨大な産業廃棄物、一般廃棄物、大気有害物に対し、リデュース、リユース、リサイクルなどを進め「循環型社会」をつくりあげる必要に迫られています。そのための技術開発及び都市と農村を含めた広域的静脈産業の発展並びにそのネットワークづくりが重要になっています。また、「脱化石エネルギー社会」の設計も不可欠で東京農業大学ではいまバイオマスの研究に力を注いでいます。

本法人は、東京農業大学を中核として21世紀社会の抱える多くの課題に実践的、具体的に取り 組みを進め、社会ニーズの変化に的確に対応した改革と貢献に努めています。

### Ⅱ 学校法人の概要



創設者 榎本 武揚

大学設置す。



学校法人東京農業大学は、平成21年度に中高一貫教育を行う東京農業大学第三高等学校附属中学校を開校し、本法人が設置する学校は、大学、短期大学、高等学校、中学校及び各種学校を合わせて9校となりました。これら設置学校の学生生徒総数は、21,150名(平成21年5月1日現在)です。

学校法人東京農業大学の中核である東京農業大学は、明治24年3月6日、 徳川育英会を母体とした私立育英黌農業科として東京市麹町区飯田河岸第4 号の3(現在のJR飯田橋駅構内)に創立されました。創設者は、子爵榎本武 揚です。その後、大正14年5月18日、旧大学令による(財)東京農業大学 となりました。初代学長は、近代農学の祖、横井時敬博士です。

現在、農学系の大学は、国公私立大学合計 5 2 大学ですが、戦前、農学部があり卒業生を輩出した大学は、北大、東大、京大、九大の 4 帝国大学と私立の東京農業大学の 5 大学だけでした。

このように東京農業大学は、私学の農学系大学では戦前唯一の大学で、我が国で最も歴史が古く、 学生数、教員数で我が国最大規模の農学系総合大学に発展し平成21年度で創立118年目を迎え ました。

東京農業大学の建学の理念は「人物を畑に還す」であり、教育の理念は「実学主義」です。実学主義とは、社会の現実を直視し、考証的な研究を基礎として諸々の改革を提唱する実用的で実際的な学問のあり方をいいます。横井時敬博士はこのことを「稲のことは稲にきけ、農業のことは農民にきけ」の言葉で表しました。これらの理念は、学校法人東京農業大学傘下の各学校における教育研究の支柱となっています。

#### 創設者 榎本武揚 (えのもと たけあき・1836-1908)

幕臣榎本円兵衛武規の次男として江戸御徒町に生まれる。長崎海軍伝習所を卒業後幕府第一号留学生としてオランダに留学。幕府海軍副総裁。函館五稜郭で明治新政府軍と戦い敗れたが、その才能が惜しまれ明治政府で逓信大臣(初代)、文部大臣、外務大臣、農商務大臣を歴任。ロシア特命全権公使(1875年千島・樺太交換条約調印)、地学協会副会長、日本家禽協会会長、日本気象学会会頭など政界、官界、学会に貢献。子爵の位を授かる。育英黌農業科(現東京農業大学)を創設。東京農業大学の生みの親。享年73歳。

#### 初代学長 横井時敬 (よこい ときよし・1860-1927)

肥後国熊本城下に藩士久右衛門兵時教の四男として生まれる。東京駒場農学校農学本科を卒業、東京帝国大学農科大学教授(農学博士)。種籾の塩水選種法(高塩分濃度塩水に種籾を浮かべ種籾の良悪を判断できる)を考案。1895年榎本武揚の招聘で東京農学校(現東京農業大学)評議員就任。1907年大日本農会附属私立東京高等農学校校長、1911年東京農業大学初代学長に就任。農業の担い手、農村のリーダー教育を目的に質実剛健、独立不覊、自彊不息の気風高揚に努め、実学を重視した東京農業大学の育ての親。享年67歳。正三位勲一等瑞宝章を授かる。

### 1 設置する学校・学部・学科等

<学校等の名称>

<開設年度等>

東京農業大学		
大学院農学研究科		
農学専攻	前期課程 昭和 28 年	後期課程 昭和37年
畜産学専攻	前期課程 昭和61年	後期課程 平成2年
バイオサイエンス専攻	前期課程 平成 14 年	後期課程 平成 16 年
農芸化学専攻	前期課程 昭和 32 年	後期課程 昭和34年
醸造学専攻	前期課程 平成2年	後期課程 平成 14 年
食品栄養学専攻	前期課程 昭和61年	後期課程 平成 14 年
林学専攻	前期課程 昭和61年	後期課程 平成2年
農業工学専攻	前期課程 平成2年	後期課程 平成 14 年
造園学専攻	前期課程 平成2年	後期課程 平成 14 年
国際農業開発学専攻	前期課程 平成2年	後期課程 平成 14 年
農業経済学専攻	前期課程 昭和 28 年	後期課程 昭和37年
国際バイオビジネス学専攻	前期課程 平成 14 年	後期課程 平成 16 年
環境共生学専攻	後期課程 平成2年	
生物産業学研究科		
生物産業学専攻	前期課程 平成5年	後期課程 平成7年
農学部		
農学科	昭和 24 年	
畜産学科	昭和 24 年	
バイオセラピー学科	平成 18 年	
応用生物科学部		
バイオサイエンス学科	平成 10 年	
生物応用化学科	平成 10 年	
醸造科学科	平成 10 年	
栄養科学科		
食品栄養学専攻	平成 10 年	
管理栄養士専攻	平成 10 年	
地域環境科学部		
森林総合科学科	平成 10 年	
生産環境工学科	平成 10 年	
造園科学科	平成 10 年	
国際食料情報学部		
国際農業開発学科	平成 10 年	
食料環境経済学科	平成 10 年	
国際バイオビジネス学科	平成 10 年	
生物産業学部		
生物生産学科	平成元年	
アクアバイオ学科	平成 18 年	
食品科学科	平成元年	
産業経営学科	平成元年	

## 東京農業大学

2009

#### <学校等の名称>

#### <開設年度等>

東京情報大学

大学院総合情報学研究科

総合情報学専攻 前期課程 平成 4 年 後期課程 平成 11 年

総合情報学部

情報システム学科平成 13 年環境情報学科平成 13 年情報ビジネス学科平成 13 年情報文化学科平成 8 年

東京農業大学短期大学部

生物生産技術学科平成 4 年環境緑地学科平成 4 年醸造学科昭和 25 年栄養学科昭和 31 年

東京農業大学第一高等学校

(全日制の課程) 普通科 昭和25年

東京農業大学第二高等学校

(全日制の課程)普通科 昭和37年

東京農業大学第三高等学校

(全日制の課程) 普通科 昭和60年

東京農業大学第一高等学校中等部 平成 17 年

東京農業大学第三高等学校附属中学校 平成 21 年

東京農業大学成人学校 昭和50年

### 2 設置する学校・学部・学科等の入学定員、学生生徒数の状況

(平成21年5月1日現在) (単位:人)

											( <u>E</u>	単位:人
			交名等	入学 定員 (1)	入学 者 (2)	(2) ÷ (1)	編入 定員 (3)	編入 学者 (4)	(4) ÷ (3)	収容 定員 (5)	現員 (6)	(6) ÷ (5)
			農学専攻	14	21	1.50	\_/	( - /	\_/	28	36	1.29
			畜産学専攻	12	16	1.33				24	27	1.13
			バイオサイエンス専攻	30	35	1.17				60	71	1.18
			農芸化学専攻	25	34	1.36				50	66	1.32
			醸造学専攻	12	30	2.50				24	48	2.00
			食品栄養学専攻	12	13	1.08				24	19	0.79
		博士前期課程	林学専攻	12	13	1.08				24	21	0.88
		14 = 133773814122	農業工学専攻	8	11	1.38				16	18	1.13
			造園学専攻	12	17	1.42				24	25	1.04
			国際農業開発学専攻	12	16	1.33				24	29	1.21
			農業経済学専攻	10	7	0.70				20	17	0.85
			国際バイオビジネス学専攻	12	11	0.92				24	23	0.96
			小計	171	224	1.31				342	400	1.17
	大学院		農学専攻	5	1	0.20				15	6	0.40
	農学研究科		畜産学専攻	4	3	0.75				12	6	0.50
	AR 1 1917 LT1		バイオサイエンス専攻	6	3	0.13				18	9	0.50
		1	農芸化学専攻	5	1	0.30				15	7	0.30
		1	藤 造 学 専 攻	2	1	0.20				6	1	0.47
		1	食品栄養学専攻	2	4	2.00				6	5	0.17
		1	林学専攻	4	2	0.50				12	5 5	0.83
		博士後期課程	農業工学専攻		۷	0.50				6	3	0.42
		1	造園学専攻	3	2	0.67				9	4	0.50
			国際農業開発学専攻		2							
				2		1.00				6	8	1.33
			農業経済学専攻	5	5	1.00				15	16	1.07
			国際バイオビジネス学専攻	5	6	1.20				15	18	1.20
			環境共生学専攻	5	5	1.00				15	21	1.40
			小計	50	34	0.68				150	109	0.73
東	1 37 H-1-	1+ 1 ->\-\text{14mam4m}	計	221	258	1.17				492	509	1.03
<del></del>	大学院		生物産業学専攻	15	12	0.80				30	24	0.80
農	生物産業学 研究科	<b>博士後期課程</b>	生物産業学専攻	8	1	0.13				24	10	0.42
業	<b>研</b> 允件		計	23	13	0.57				54	34	0.63
大			大学院計	244	271	1.11				546	543	0.99
学			農学科	220	296	1.35	16	15	0.94	912	1,099	1.21
	農学部		畜産学科	180	215	1.19	10	10	1.00	740	893	1.21
			バイオセラピー学科	140	232	1.66	10	11	1.10	580	745	1.28
			小計	540	743	1.38	36	36	1.00	2,232	2,737	1.23
			バイオサイエンス学科	140	186	1.33	10	8	0.80	580	713	1.23
			生物応用化学科	140	196	1.40	10	10	1.00	580	737	1.27
	応用生物科学	<b>台</b> 音[	醸造科学科	140	170	1.21	20	20	1.00	600	742	1.24
		# - #C	栄養科学科(食品栄養学専攻)	80	88	1.10	8	8	1.00	336	379	1.13
			栄養科学科(管理栄養士専攻)	80	85	1.06	4	4	1.00	328	337	1.03
			小計	580	725	1.25	52	50	0.96	2,424	2,908	1.20
			森林総合科学科	140	203	1.45	6	8	1.33	572	733	1.28
	地域環境科学	<b>台</b> 音(	生産環境工学科	140	211	1.51	3	4	1.33	566	703	
		HIP	造園科学科	140	205	1.46	20	29	1.45	600	787	1.31
			小計	420	619	1.47	29	41	1.41	1,738	2,223	1.28
			国際農業開発学科	140	192	1.37	10	14	1.40	580	715	1.23
			食料環境経済学科(昼間主コース)								4	
			食料環境経済学科(夜間主コース)								1	
	国際食料情報	8学部	食料環境経済学科	220	259	1.18	10	12	1.20	900	1,131	1.26
	四 か 及 行 旧 刊	시 나 나	生物企業情報学科(昼間主コース)								2	
			生物企業情報学科(夜間主コース)								2	
			国際バイオビジネス学科	170	225	1.32	5	8	1.60	690	877	1.27
			小計	530	676	1.28	25	34	1.36	2,170	2,732	1.26
			生物生産学科	100	137	1.37	10	6	0.60	420	502	1.20
				80	103	1.29		4		320	370	1.16
,			アクアバイオ学科	00								
	生物産業学部	ß		80	99	1.24	12	27	2.25	344	397	1.15
	生物産業学部	R	食品科学科		99 89	1.24 0.89	12 5	27	2.25	344 470	397 397	
	生物産業学部	ß	食品科学科 産業経営学科	80	89	0.89	5			470		0.84
	生物産業学部		食品科学科	80 100 360				27 37 198	2.25 1.37 1.17	470 1,554	397 1,666	1.15 0.84 1.07 1.21

### 東京農業大学 TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE

2009

(平成21年5月1日現在) (単位:人)

		学村	交名等	入学 定員 (1)	入学 者 (2)	(2) ÷ (1)	編入 定員 (3)	編入 学者 (4)	(4) ÷ (3)	収容 定員 (5)	現員 (6)	(6) ÷ (5)
	大学院	博士前期課程	総合情報学専攻	15	23	1.53				30	41	1.37
		博士後期課程	総合情報学専攻	3	4	1.33				9	9	1.00
東	研究科		計	18	27	1.50				39	50	1.28
京			情報システム学科	135	194	1.44	7	5	0.71	554	644	1.16
情			環境情報学科	120	96	0.80	9	5	0.56	498	465	0.93
報	総合情報学部	ζ	情報ビジネス学科	114	108	0.95	11	4	0.36	478	455	0.95
大学	까다 디 IH +K 丁- III	,	経営情報学科								2	
子			情報文化学科	135	122	0.90				540	557	1.03
			計	504	520	1.03	27	14	0.52	2,070	2,123	1.03
			大学計	522	547	1.05	27	14	0.52	2,109	2,173	1.03
			生物生産技術学科	130	155	1.19				260	309	1.19
			環境緑地学科	70	79	1.13				140	173	1.24
東京	(農業大学短期	大学部	醸造学科	80	96	1.20				160	208	1.30
			栄養学科	150	171	1.14				300	332	1.11
			<b>≒</b>	430	501	1.17				860	1,022	1.19
東京	「農業大学第-	·高等学校	(全日制の課程)普通科	325	344	1.06				1,125	1,123	1.00
		高等学校	(全日制の課程)普通科	560	550	0.98				1,700	1,826	1.07
東京	(農業大学第三	高等学校	(全日制の課程)普通科	400	439	1.10				1,200	1,333	1.11
東京	(農業大学第一	·高等学校中等	部	175	173	0.99				375	391	1.04
東京	(農業大学第三	高等学校附属	中学校	90	156	1.73				90	156	1.73
			園芸造園本科	80	91	1.14				80	91	1.14
			園芸造園専科	150	118	0.79				150	118	0.79
東方	(農業大学成人	、学校	健康増進Aコース	60	85	1.42				60	85	1.42
			健康増進Bコース	40	23	0.58				40	23	0.58
			計	330	317	0.96				330	317	0.96
		学生生	徒数 合計	5,506	6,489	1.18	196	212	1.08	18,453	21,150	1.15

### 3 設置する学校・学部・学科等の学年別学生生徒数の状況

(平成21年5月1日現在)

		描	士前期課	钽		博士後	期課程		(単位 : 人)
	学校名等	1年	2年	小計	1年	2年	3年	小計	計
	農学専攻	21	15	36	1		5	6	42
	畜産学専攻	16	11	27	3	1	2	6	33
	バイオサイエンス専攻	35	36	71	3	5	1	9	8
	農芸化学専攻	34	32	66	1	1	5	7	7
	醸造学専攻	30	18	48			1	1	4
	食品栄養学専攻	13	6	19	4	1		5	2
大学院	林学専攻	13	8	21	2	2	1	5	2
農学研究科	農業工学専攻	11	7	18		2	1	3	2
	造園学専攻	17	8	25	2	1	1	4	2
	国際農業開発学専攻	16	13	29	2	4	2	8	3
	農業経済学専攻	7	10	17	5	3	8	16	3
	国際バイオビジネス学専攻	11	12	23	6	2	10	18	4
	環境共生学専攻				5	7	9	21	2
	小計	224	176	400	34	29	46	109	50
大学院生物	生物産業学専攻	12	12	24	1	3	6	10	3
産業学研究科	小計	12	12	24	1	3	6	10	3
	計	236	188	424	35	32	52	119	54
	学校名等	1年	2年	3年	4年	計			
	農学科	299	258	275	267	1,099			
	畜産学科	219	217	237	220	893			
農学部	バイオセラピー学科	235	165	175	170	745			
	小計	753	640	687	657	2,737			
	バイオサイエンス学科	186	166	185	176	713			
	生物応用化学科	199	177	190	171	737			
応用生物	醸造科学科	170	173	211	188	742			
科学部	栄養科学科(食品栄養学専攻)	88	94	103	94	379			
	栄養科学科(管理栄養士専攻)	85	77	87	88	337			
	小計	728	687	776	717	2,908			
	森林総合科学科	205	167	182	179	733			
地域環境	生産環境工学科	215	162	166	160	703			
科学部	造園科学科	211	177	195	204	787			
	小計	631	506	543	543	2,223			
	国際農業開発学科	194	172	176	173	715			
	食料環境経済学科(昼間主コース)				4	4			
	食料環境経済学科(夜間主コース)				1	1			
国際食料	食料環境経済学科	260	290	292	289	1,131			
情報学部	生物企業情報学科(昼間主コース)				2	2			
	生物企業情報学科(夜間主コース)				2	2			
	国際バイオビジネス学科	231	212	223	211	877			
	小計	685	674	691	682	2,732			
	生物生産学科	137	126	117	122	502			
l	アクアバイオ学科	103	81	99	87	370			
生物 産業 学部	食品科学科	99	72	116	110	397			
1 44	産業経営学科	89	73	92	143	397			
	小計	428	352	424	462	1,666			
	計	3,225	2,859	3,121	3,061	12,266			

(平成21年5月1日現在)

(単位:人)

								(	単位:人
	Who have by frote	博	士前期課程	星		博士後	期課程		21
	学校名等	1年	2年	小計	1年	2年	3年	小計	計
大学院総合	情報学研究科 総合情報学専攻	23	18	41	4	1	4	9	
	計	23	18	41	4	1	4	9	
東	学校名等	1年	2年	3年	4年	計			
京	情報システム学科	194	160	131	159	644			
情 報	環境情報学科	97	108	139	121	465			
大 総合情報 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学	情報ビジネス学科	108	100	112	135	455			
学学部	経営情報学科			1	1	2			
	情報文化学科	122	127	142	166	557			
	# <del> </del>	521	495	525	582	2,123			
	学校名等	1年	2年	計					
	生物生産技術学科	161	148	309					
	環境緑地学科	80	93	173					
東京農業大学 短期大学部		101	107	208					
应别八十印	栄養学科	172	160	332					
	# <del> </del>	514	508	1,022					
	学校名等	1/5	0.T	9.F	⇒ı				
<b>本一曲米 1. 兴</b> 体		1年	2年	3年	計 100				
	一高等学校 (全日制の課程)普通科	345	389	389	1,123				
	二高等学校 (全日制の課程)普通科 三高等学校 (全日制の課程)普通科	552 439	622 429	652 465	1,826				
<b>水水辰米八丁</b> 尔	<u> </u>	1,336	1,440	1,506	4,282				
			ŕ	<u> </u>	, , ,				
	学校名等	1年	2年	3年	計				
東京農業大学第	一高等学校中等部	173	104	114	391				
東京農業大学第	三高等学校附属中学校	156			156				
	計	329	104	114	547				
	学校名等	1年	計						
	園芸造園本科	91	91						
東京農業大学	園芸造園専科	118	118						
成人学校 成人学校	健康増進コース	108	108						
		1							

317

21,150

317

計

学生生徒数 合計

### 4 役員・教職員の概要

#### (1)役員・評議員の状況

(平成21年5月1日現在)

役 員(18名)

理事長 松 田 藤四郎 澤 常務理事 小 寅 男 IJ 鈴 木 昌 治 佐 藤 勝 彦 IJ 理 事 大 澤 貫 寿 新 沼 勝 利 IJ 牛久保 明 邦 IJ IJ 永 島 俊 夫 宏 IJ 河 野 友 慶太郎 IJ 原 IJ 尾 崎 義 人 戸 神 重 美 IJ 三 IJ 好 吉 清 IJ 鈴 木 勲 夫 武 政 邦 IJ 監 大久保 敏 郎 井 金 章 悟 IJ IJ 永 井 宏

評 議 員 (52名)

青 木 俊 昭 博 舘 見 雄 浅 一寸木 宗 荒 井 康 雄 戸 神 重 美 藤 導 伊 薫 富 田 伊 藤 竹 雄 豊 田 稔 牛久保 豐 明 邦 原 秀 和 大 澤 寿 鳥 海 稔 雄 貫 場 大 脩 中 西 載 慶 島 長 聡 尚 秀 治 尾 尾 崎 義 人 永 島 俊 夫 濹 男 勝 利 小 寅 新 沼 安 昌 鹿 熊 早瀬川 正 藤 日出男 原 慶太郎 加 菊 地 昭 憲 廣 谷 淳  $\equiv$ 黒 田 昭 藤 垣 順 河 野 友 宏 古 谷 勇 治 林 常 外 小 良 亰 惘 佐々木 昭 松 丸 禎 佐 藤 勝 彦 松 本 兼太郎 七 条 明 溝 部 宗 徳 清 水 昂 宮 林 茂 幸 三 鈴 昌 吉 清 木 治 好 袖 Щ 松 夫 横 濱 道 成 己 高 野 克 吉 尚 英 壽 高 橋 悟 輝 和 田 邉 高 橋 久 光 渡 希紗夫

### (2)職員の状況

(平成21年5月1日現在) (単位:人)

	専任職員	嘱託職員等	非常勤講師	研究員等	臨時雇	合 計
男	654	107	511	26	14	1,312
女	167	49	178	10	46	450
計	821	156	689	36	60	1,762

			理	L.,					農業		学				東	東	大	東	東	東	高	東	東	中	東	総
			事	農	応	地	国	生	教職	世学生	厚木	オ学 生	一 左		京農	京		京農	京農	京農		京農	京農附		京	
			長		用	域	際	物	<b>月</b> 取	サ	学生	ホサ	記		業	爪	学	業	業	業	校	業 大中	業	学	農業	
					生	環	食业	産	学	1	サ		般所		大	情	7	大学	大学	大学	10	学	大属学	7	大	_
			室	学	物	境	料情		術	田 ス	l ビ	l ス	属	計	学短	報		第	第	第		第	第中		大学	合
			•		科	科	報	業	情	セ	ス	セ	職者		期	TIA	合	一高	一高	三高	合	一等高	髙	合	成	
			本		学	学	学	学	報	ン	セン	ツン	除		大	大		等	等	等		等	等学		人学	
			部	部	部	部	部	部	課程	ター	ター	タカー	(		学部	学	計	学校	学校	学校	計	学 校部	学 校校	計	校	計
		学 長						*		н				0		1	1				0			0		1
		副学長						*	1					0												
		教 授		20	31	26	28	26	3					134	12	26	172									172
	教	准教授		22	15	13	17	12	4					83	9	17	109								1	110
	3/2	講師		10	11	15	5	14						55	7	8	70									70
	務	助教		4	13	4	3	5						29	3		32									32
	職	校長																*1	1	*1	1	*1	*1			1
	員	副校長																		1	1					1
専	,	教頭																**1	**1	**1	0	**1	**1			0
		教諭																43	61	50	154	17	6	23		177
		計		56	70	58	53	57	7	0	0	0	0	301	31	51	383	43	62	51	156	17	6	23	1	563
		1 1 級	1	50	10	50	00	01		0	0	0	1	2	01	1	3	10	02	01	100	11	-	20	-	3
		1 0 級	3							4	1	1	1	9		1	10									10
		9級											-			3		1		1	9					
			6	-						3	1	2	5	17			20	1		1	2					22
	_	8級	3	1				1		7	4	4	1	21		4	25	1	1	1	3					28
任	般	7級	5	1			1	1		8	2	3	2	23		5	28	1	1	1	3				1	32
	/1/	6級	18	8						33	7	2	7	75		8	83	4	4	4	12		1	1		96
	職	5 級	2	3	1	1		1		2	3		2	15		2	17					1		1	2	20
	員	4 級	4	1						4	1	3	3	16		1	17		1		1					18
		3 級	1	1						3	1		1	7		1	8					1		1		9
		2 級	4							6	1	2	1	14		5	19									19
		技能2級								1				1			1									1
		計	47	15	1	1	1	3		71	21	17	23	200	0	31	231	7	7	7	21	2	1	3	3	258
	合	計	47	71	71	59	54	60	7	71	21	17	23	501	31	82	614	50	69	58	177	19	7	26	4	821
特	特任	教授		1				2						3		4	7									7
任・	嘱託大	学教務職員		14	8	2	12	11	4				2	53	7	8	68									68
嘱	助	手			15	1	2							18	3		21									21
託・	嘱訊	<b>主教諭</b>																4	3	5	12	3	2	5		17
	事務	5 嘱託	5	1		1		2		6	2	3	3	23		1	24		1	1	2				1	27
手	用務	5 嘱 託		3			1					2		6			6	4	2	3	9	1		1		16
á	総 合	計	52	90	94	63	69	75	11	77	23	22	28	604	41	95	740	58	75	67	200	23	9	32	5	977
	上研究 』 所研究 』				19	4	2	6						31		5	36									36
	臨時		3	4	4		2	6		4	1	9	2	35	1	15	51	5	2		7	1		1	1	60
非	常勤	講師			36	64		55						419	42	92	553	30	50	35	115	16	5	21		689
				_	-							L 1+ R					_									

注1) 表中「\*」印は教授が、「\*\*」印は教諭が兼務していることを示し、集計からは除外している。

注2) 臨時雇は「臨時雇A」のみ

### Ⅲ 事業の概要

平成21年度に実施した主な事業は、次のとおりです。

- 1 教育研究改革の推進
  - (1)新規事業

#### 文部科学省採択事業

- 大学教育・学生支援推進事業(テーマA)大学教育推進プログラム 〜大学における教育の質保証の取組の高度化〜
  - ◇「地域資源利用によるフードマイスター育成」(東京農業大学)

生物産業学部 食品科学科 教授 永島 俊夫(事業推進責任者)

本事業は、農林水産資源が豊富に存在するオホーツクの地域資源を最大限に利用しながら、食品加工および起業化の手法を学ぶことによって技術力と創造力を養い、食品開発を通して地域産業の振興に貢献しうる人材の育成を目的としています。

また、専門知識と技術を修得し、一定の基準に達したプログラムの修了者には、「オホーツク・フードマイスター」の称号を授与します。

- ①総合的・学際的な学習によりフードシステムとしての総合的な体系理解を習得
- ②現実社会が実際に必要とする技術を重視



技術力と創造力を兼ね備えた、 創造的思考力を持つ人材育成



- 大学教育・学生支援推進事業(テーマB)学生支援推進プログラム
  - ~就職支援の強化など総合的な学生支援~
  - ◇「社会が求める農学士力を備えた自律型就農者の育成支援プログラム」(東京農業大学)

農学部 農学科 教授 小池 安比古 (事業推進責任者)

本事業は、農学部におけるこれまでの特色ある農学教育をさらに発展させ、「実践的農業技術と問題解決能力、高いコミュニケーション能力を有する自律型就農者の育成」を目的とし、農学部3学科のカリキュラムと①就農ゼミナール、②就農関連科目の履修、③学外農業研修・実習、④学外農業研修・実習の事後研修、⑤就農活動及び就農支援、の5つのステップからなるプログラムの展開により、食の安全を考え、地球にやさしい農業が展開できる力を養います。

#### ◇「未来を切り拓くキャリア形成・就職支援の強化」(東京情報大学)

総合情報学部 環境情報学科 教授 山崎 和子(事業推進責任者)

本事業は、就職希望にも拘わらず就職意識の低い学生と就職活動が不活発な学生の把握と、その対象学生および全学年就職希望者の就職力・学士力の向上を目指します。また、実施内容の蓄積により、財政支援期間終了後も継続して、教員によるキャリア形成指導力等の教育力の向上を目指し、本学のキャリア形成・就職支援をより一層強固にするものです。

さらに、本事業を通して教員・職員・学生が一体となり、学生の就職力・学士力の強化と本学の 教育力を向上させるものです。



学生キャリア・アシスタント

#### ■ 科学技術振興調整費(東京農業大学)

#### ◇地域再生人材養成創出拠点の形成 オホーツクものづくり・ビジネス地域創成塾

生物産業学部 生物資源開発研究所 所長 横濵 道成 (統括責任者)

本事業は、オホーツクの潜在的地域資源を最大限活用するため、地場産品を利用した食品開発に関する知識・技術力・創造力を有する人材を養成します。特徴としては、商品開発能力のみならず、ビジネスやマーケティング能力も併せ持つ人材を養成する点にあり、総合的なビジネススキルを有する地域のリーダー的人材を養成します。

①事業の実施で期待される3つの効果

- 1. 東京農業大学と地域の関係性(連携)強化
- 2. 地域資源の有効活用と高次加工の実現及びマーケティングによる新産業の創出
- 3. 地域のリーダー的人材の輩出

#### オホーツク地域の再生と活性化を実現

②人材育成から事業化・商品化へのプラン



#### 林野庁採択事業

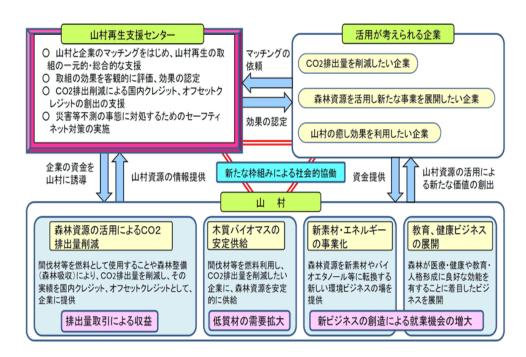
#### ■ 社会的協働による山村再生対策構築事業(東京農業大学)

地域環境科学部 森林総合科学科 教授 宮林 茂幸(事業責任者)

本事業は、山村固有の資源の新たな活用を図る社会的システムを構築し、都市の資本を含む社会全体の協働により、山村の再生と森林資源の活用による低炭素社会の実現を図るため、次の取組を推進します。

- ・森林資源を利用した二酸化炭素排出量削減の取組
- ・木質バイオマス資源の山村地域からの安定供給を確保する取組
- 森林資源を新素材やバイオエタノール等に転換する新しい環境ビジネスを山村地域に定着させる取組
- ・健康関連産業や教育関連産業を山村に定着させる取組

※世田谷キャンパス内に「山村再生支援センター」を設立。



#### ■ 森林環境保全総合対策事業(東京農業大学)

地域環境科学部 森林総合科学科 教授 宮林 茂幸(事業責任者)

本事業は、諸外国における森林施業に係る公的関与のあり方及び生物多様性の保全を目的とした森林・林業政策の推進方向についての分析のうち海外調査事業についての調査を実施します。

#### (2)継続事業

- 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
  - ◇「革新的ゲノム情報解析を用いた生物資源ゲノム解析と農学新領域の創出」 (東京農業大学)平成20年度採択 応用生物科学部 バイオサイエンス学科 教授 大澤 貫寿(研究代表者 東京農業大学学長)
  - ◇「アジア東岸域の環境圏とそれに依存する経済・社会圏の持続的発展のための研究拠点形成」 (東京情報大学) 平成20年度採択 東京情報大学 学長 新沼 勝利(研究代表者)
- 私立大学学術研究高度化推進事業(社会連携研究推進事業)
  - ◇「バイオマス資源の多段階エネルギー化システムの開発による環境共生社会の創造」 (東京農業大学) 平成17年度採択 地域環境科学部 教授 牧 恒雄(研究代表者 総合研究所研究事業部長)
- 現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)
  - ◇「エゾシカから学ぶ環境共生と地域産業の連携」(東京農業大学) 平成19年度採択 生物産業学部 生物生産学科 教授 増子 孝義(事業推進責任者)
- 質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)
  - ◇「地域再生・活性化の担い手育成教育」(東京農業大学) 平成20年度採択 国際食料情報学部 食料環境経済学科 教授 立岩 壽一(事業推進責任者)
  - ◇「学生と教員の協働による学科横断的実学教育」(東京農業大学短期大学部)平成20年度採択 東京農業大学短期大学部 部長 藤垣 順三(事業推進責任者)
- バイオエタノール製造システムの研究(東京農業大学)

応用生物科学部 醸造科学科 教授 鈴木 昌治(研究代表者)

#### (3) 国際連携の推進

#### ■海外姉妹校締結・世界学生サミット/国際協力センター (東京農業大学)

東京農業大学は、海外の大学等教育研究機関との交流ならびに協力活動を通じて、本学教職員および学生の資質向上に資するとともに国際的社会貢献を推進することを目的として国際協力センターを設置しています。

わが国を代表する農学系の総合大学として、世界の平和と人類の繁栄に資するため、食料・環境・健康・バイオマスエネルギーの分野での諸問題の解決に向けた国際的な教育研究・協力活動を実施しています。海外提携大学・研究機関との連携によって実学的な国際教育プログラムや国際研究協力を企画運営し、教育研究水準の高度化を図るとともに、蓄積された経験と教育研究成果の社会還元のためにさまざまな国際開発協力プロジェクトを実施しています。

海外の大学と姉妹校の締結を行い、長期派遣留学、アメリカ農業実習、海外短期研修、語学留学、サマープログラムなどを実施しています。また、世界の食料・環境問題を考え、人類の持続的発展と青年自らの役割について話し合うために、創立110周年を記念して、海外姉妹校、外国人留学生および日本人学生が一同に会して、世界の食料・環境問題を考え人類の持続的発展と青年自らの役割について協議する場として世界学生サミットを開催しています。第9回目となる平成21年度は「世界的食料・エネルギー・環境危機への各国の創造的解決法」をテーマとし、参加21カ国・地域の学生らの白熱した議論の結果、次回のサブテーマを定めました。

#### 海外姉妹校(19カ国・地域、20校)

アメリカ・ミシガン州立大学(1966年締結)

タイ・カセサート大学(1988 年締結)

カナダ・ブリティッシュコロンビア大学(1988 年締結)

中国・中国農業大学(1988年締結)

台湾·国立中興大学(1992 年締結)

インドネシア・ボゴール農科大学(1996 年締結)

モンゴル・モンゴル国立農業大学(1996年締結)

ペルー・ラモリーナ国立農業大学(1996年締結)

フィリピン・フィリピン大学ロスバニオス校 (1996 年締結)

韓国・国立慶北大学(1998 年締結)

イスラエル・ヘブライ大学(1998年締結)

ベトナム・ハノイ農業大学(1998年締結)

ブラジル・サンパウロ大学(2001年締結)

メキシコ・チャピンゴ自治大学(2001年締結)

ウクライナ・ウクライナ国立農業大学(2003年締結)

マレーシア・マレーシアプトラ大学(2004年締結)

フランス・農業グランゼコール・コンソーシアム(5大学連合)(2004年締結)

オランダ・ワーヘニンゲン大学(2004年締結)

フランス・ボーベラサールポリテクニーク学院(2007年締結)

タンザニア・ソコイネ農業大学(2009年締結)



#### 2 教育研究施設設備整備事業

#### ■東京農業大学・同短期大学部世田谷キャンパス環境整備

- ◇ 新校舎建設
- ◇ 8 号館(旧短期大学部醸造学科研究実験棟)・常磐松別館(同好会館)等既存建物解体、 解体地周辺電気・ガス・給排水・LAN・電話等整備
- ◇ 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
  - ・研究装置設備備品(細胞分取装置・情報解析システム)
  - ・研究費・研究スタッフ経費
- ◇ 社会的協働による山村再生対策構築事業
- ◇ 課外活動施設整備
  - ・グラウンド人工芝新設
  - ・運動部合宿所建設に係るマスタープラン作成費・調査費等
  - 常磐松本館空調設備新設
  - ・常磐松道場屋上防球フェンス修繕
- ◇ 11号館エレベータ交換(身障者対応)
- ◇ 校地外周フェンス (千歳通側) 改修
- ◇ 13号館管理栄養士給食実習室改修・厨房設備設置
- ◇ 3キャンパス遠隔講義同時開講用マルチメディアシステム設置



東京農業大学・同短期大学部 (世田谷キャンパス) 〈 新講義棟完成予想図 〉

#### ■東京農業大学厚木キャンパス環境整備

- ◇ 経年劣化年次補修(本部棟・講義棟外壁)
- ◇ 厚木2号井戸受水槽・水中ポンプ交換
- ◇ 伊勢原農場整備
  - ・外周フェンス設置
  - 竹伐採 敷地内草刈

### ■東京農業大学オホーツクキャンパス環境整備

◇ 経年劣化年次補修(5号館研究実験棟外壁)

東京農業大学・同短期大学部 (世田谷キャンパス) 〈 グラウンド人工芝新設 〉

#### ■東京情報大学環境整備

- ◇ 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
  - ・東アジア環境・経済研究棟建設
  - 研究装置備品

(MODIS・NPP衛星データ受信装置-農大宮古亜熱帯農場設置)

・研究費・研究スタッフ経費

#### ■東京農業大学第二高等学校環境整備

- ◇ 体育館改修
  - 耐震補強
  - ·屋根 · 外壁 · 床表面改修

#### ■東京農業大学第三高等学校環境整備

- ◇ 校舎外壁改修(特別教室棟)
- ◇ 正門改修



スポー報へ子 〈 東アジア環境・経済研究棟建設 〉

### 3 平成22年度入学試験状況(推薦・一般・センター入試等の合計)

(単位:人)

	<u>~</u>		志願者	受験者	(単位: <i>)</i> 合格者
1	,	農学専攻	25	24	
		畜産学専攻 バイオセラピー党事政	22	18	
		バイオセラピー学専攻	21	21	
		バイオサイエンス専攻	67	64	
		農芸化学専攻	36	35	
		醸造学専攻	41	40	
大学	陰	食品栄養学専攻	20	19	
	研究科	林学専攻	14	14	
灰丁	H) / L17	農業工学専攻	11	11	
		造園学専攻	25	24	
		国際農業開発学専攻	24	24	
		農業経済学専攻	10	9	
		国際バイオビジネス学専攻	27	27	
		環境共生学専攻	10	10	
		計	353	340	2
		生物産業学専攻	2	2	
1 . 336.0	7,14	生物生産学専攻	19	19	
大学		アクアバイオ学専攻	25	25	
生物原	産業学研究科	食品科学専攻	9	9	
		産業経営学専攻	3	3	
東		計	58	58	
京		大学院計	411	398	c.
農		農学科	4,222	4,159	1,0
業 典点、	477	畜産学科	1,548	1,528	(
大農学	司)	バイオセラピー学科	1,887	1,841	4
学		計	7,657	7,528	2,2
		バイオサイエンス学科	3,369	3,289	-,-
	応用生物科学部	生物応用化学科	3,376	3,313	
広田/		<b>藤</b> 造科学科	2,221	2,181	4
ηL(7)13 =		栄養科学科	2,227	2,148	
-		計	11,193	10,931	2,0
		森林総合科学科	1,545	1,512	4
地域理	環境科学部	生産環境工学科	1,557	1,524	4
		造園科学科	1,253	1,239	;
		計	4,355	4,275	1,
		国際農業開発学科	1,435	1,405	4
宝陂。	食料情報学部	食料環境経済学科	1,500	1,475	(
国际.	及作用報子司	国際バイオビジネス学科	1,046	1,031	
		計	3,981	3,911	1,
		生物生産学科	675	650	,
		アクアバイオ学科	495	486	
生物证	産業学部	食品香粧学科	506	500	
12.1237	至来于明	産業経営学科	219	217	
		<del>                                    </del>	1,895	1,853	1,
-		学部計			
-			29,081	28,498	8,
_1 . 324 F	7,-1->	大学計	29,492	28,896	8,
大学		総合情報学専攻	31	31	
1~	情報学研究科	計·	31	31	
京		情報システム学科	396	382	;
青		環境情報学科	188	180	
	情報学部	情報ビジネス学科	193	183	
大		情報文化学科	216	208	
学		計	993	953	
		大学 計	1,024	984	
		生物生産技術学科	506	494	
		環境緑地学科	324	318	
古典 学-	大学短期大学部		492	485	
小小反表。	八丁灿翙八十司				
		栄養学科	433	418	
<u></u>	22 AA	短大計 短大計	1,755	1,715	
	、学第一高等学村		1,062	1,000	
	マ学第二高等学権		2,181	2,177	1,
古典紫土	マ学第三高等学権		1,280	1,275	1,
	- 产 /	交中等部	1,694	1,333	
京農業大			1,001		
京農業大	、字弗一高等字位 、字第三高等学位		1,822	1,336	

### 4 平成21年度卒業生進路状況(学校別)

 大学・短大
 (平成22年4月30日現在)

 (単位:人)

$\overline{}$										身	<b>三</b> 万	1	§ 3	¥ -	<del>\</del> =	<b></b>							(単位	/\/
$  \rangle$			農学	<b>全部</b> (			広	用生物	勿科学		ч л			き科学			食料	情報	学部		生物	産業	学部	
	学部·学科	農	畜	バ		バ	生	醸	栄養和			森	生	造	HI	国	食	国	1 1114	生	ア	食	産	
				イ		イ	物		食	管		林	産			際	料	際バ		物	ク		業	
			産	オ		オサ	応	造	品	理		総	環	袁		農	環	ハイ		499	ア	品	兼	
		200	/生	セ	-1	イ		<b>~</b> 1	栄	栄	21			<b>~</b> √1	- 1	業	境	オ	-1	生	バ	<b>₹</b> 1	経	31
		学		ラピ	計	工	用	科	養	養	計	合	境	科	計	開	経	ビジ	計	産	イ	科	営	計
	F. (		学	]		ンス	化	学	学	士		科	工	学		発	済	ネ			オ	学		
	区分			学		学	学	,	専	専		学	学	,		学	学	ス 学		学	学	,	学	
		科	科	科		科	科	科	攻	攻		科	科	科		科	科	科		科	科	科	科	
卒	業 者 数	246	204	165	615	167	148	179	93	82	669	166	153	198	517	167	266	199	632	111	82	106	119	418
就	企業・団体等	155	146	98	399	72	96	125	74	73	440	117	122	134	373	116	200	124	440	71	42	82	83	278
職	自 営	15	8	4	27	1	2	3			6	7	1	6	14	8	9	5	22	6	2	1	11	20
進	大学院・大学	22	15	18	55	69	35	28	11	2	145	11	9	21	41	10	7	17	34	20	23	12	2	57
	短 大				0						0				0	1			1					0
学	専門·専修·海外留学	4	3	3	10	4	1	2	1	2	10	2	2	6	10	7	3	3	13	4	1	1	10	16
科	目等履修生・研究生	8	7	6	21	1		2		1	4	3	2	3	8	1	1	9	11		3	1	1	5
研	修生・実習生	4		1	5			1			1				0	1	3	2	6	1		1	4	6
そ	の他	41	25	35	101	20	14	18	7	4	63	26	17	28	71	23	43	39	105	9	11	8	8	36

_											(単位	::人)
$\setminus$			東京	農業	大学			東	京情	報大学	学	
\				朝大学						報学部		
	学部·学科	生	環	醸	栄		情	経	環	情	情	
		物生	境				報ビ	営	境	報シ	報	
		産	緑	造	養	計	ジ	情	情	ス	文	計
		技術	地	学	学	рі	ネス	報	報	テ	化	п
[	⊠分 \	学	学				ク学	学	学	ム学	学	
		科	科	科	科		科	科	科	科	科	
卒	業 者 数	132	90	101	155	478	126	1	117	143	159	546
就	企業・団体等	22	19	16	58	115	71	1	49	77	81	279
職	自 営	4	3	4	1	12	4	0	3	1	1	9
進	大学院・大学	56	32	57	65	210	4	0	5	6	5	20
	短 大					0	0	0	0	0	0	0
学	専門·専修·海外留学	7	2	6	6	21	4	0	6	1	2	13
科目	等履修生・研究生	4	6	5	5	20	6	0	3	1	2	12
研	修生・実習生	3				3	0	0	0	0	0	0
そ	の 他	36	28	13	20	97	37	0	51	57	68	213

高校

(平成22年4月30日現在)

(単位:人)

区分	学校 区分 業 者						/	東京農業第一高等			業大学 等学校	東京農第三高	業	
卒	j	Ě		1	É		数	386 (	163)	649	( 283)	464	(	185)
		東	京	農	業	大	学	67 (	25)	77	( 24)	93	(	26)
	大	東	京	情	報	大	学	0 (	0)	9	( 1)	3	(	0)
進		他			大		学	231 (	103)	352	( 148)	289	(	120)
	学				計			298 (	128)	438	( 173)	385	(	146)
	,				ĒΙ			77.2%		67	.5%	83	3.0%	
	短	東京	長貴	<b>美大</b>	学短其	朝大与	学部	3 (	0)	4	( 4)	0	(	0)
		他			短		大	4 (	4)	44	( 43)	5	(	5)
					計			7 (	4)	48	( 47)	5	(	5)
学	大				ĒΙ			1.8%		7.	4%	1	.1%	
	専	te-	• 3	各	種	学	校	10 (	7)	56	( 33)	21	(	17)
	<del>守</del> 19	8	• -	台	俚	<del>1</del>	ťΧ	2.6%		8.	6%	4	.5%	
就	н	哉		_	当		数	1 (	0)	10	( 4)	3	(	0)
水	Я	联		1	3		奴	0.3%		1.	5%	0	.6%	
そ	の他	,	( )	家	事	等	)	70 (	24)	97	( 26)	50	(	17)
-(	V) 11U	(	. =	<b>水</b>	尹	守	)	18.1%		14	.9%	10	.8%	

注1) ()内は女子内数。

### 中等部

(平成22年4月30日現在)

(単位:人)

									1-2-17-17
区分	ì	_	_	_	学校 		東京農 第一高等	<b>農業</b> 学校	大学 ぞ中等部
卒	Ì	<b></b>	ż	者		数	113	(	50)
進	高	東京農	農業大	学第一	高等	学校	104	(	47)
	11-1	そ		の		他	9	(	3)
324	ملل			э1.			113	(	50)
学	校		計				10	0.0%	6
就	н	哉		者		数		(	)
水上	Я	联		日		奴	0	.0%	
その	り 他	(	家	事	等	)		(	)
	フ 1世	(	涿	尹	守	)	0	.0%	

注1) ()内は女子内数。

### Ⅳ 財務の概要

平成21年度決算について、その概要を報告します。

#### 1 資金収支計算書

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入・支出の内容を明らかにし、支払資金(現金及びいつでも引き出すことができる預貯金をいいます。)の収入・支出の 顛末を明らかにするものです。

平成21年度の資金収支決算は、次表のとおりです。

#### 資金収支総括表

(単位:百万円)

	年度		平成21年度	
科目		予算(1)	決算(2)	差異(1)-(2)
	経 常 収 入	27,810	27,836	△ 26
資	各種特定資産の取崩	2,073	5,416	△ 3,343
金収	前受金・預り金収入等	4,928	5,034	△ 106
入	前年度繰越支払資金	16,874	16,874	0
	収入の部合計(A)	51,685	55,160	△ 3,475
	経 常 支 出	22,028	20,746	1,282
資	借入元利金支出	73	73	0
金支	施 設・設 備 関 係 支 出	3,198	2,980	218
	各種特定資産の積立	3,466	6,689	△ 3,223
出	預 り 金 支 出 等	6,203	5,697	506
	支出の部合計(B)	34,968	36,185	△ 1,217
	次年度繰越支払資金 (A) - (B)	16,717	18,975	△ 2,258

(注)経常収入:学生生徒等納付金収入·手数料収入·寄付金収入·補助金収入·資産運用収入·事業収入·雑収入。 経常支出:人件費支出·教育研究経費支出·管理経費支出。

平成21年度の資金収入総額は、55,160百万円で予算対比3,475百万円の収入増となりました。この増加の内訳は、経常収入26百万円増、各種特定資産の取崩3,343百万円増(第2号基本金組入れに伴う世田谷図書館棟・新研究棟建設資金引当特定資産積立財源のための減価償却引当特定資産の取崩3,100百万円等)、前受金・預り金収入等106百万円増です。

資金支出総額は、36,185百万円で予算対比1,217百万円の支出増となりました。この増加の内訳は、経常支出1,282百万円減、施設・設備関係支出218百万円減、各種特定資産の積立3,223百万円増(第2号基本金組入れに伴う世田谷図書館棟・新研究棟建設資金引当特定資産積立3,100百万円等)などです。

以上の結果、平成22年度へ繰越す次年度繰越支払資金(翌年度へ繰越す現金・預貯金)は、 18,975百万円で、予算対比2,258百万円の増加となりました。

#### 2 消費収支計算書

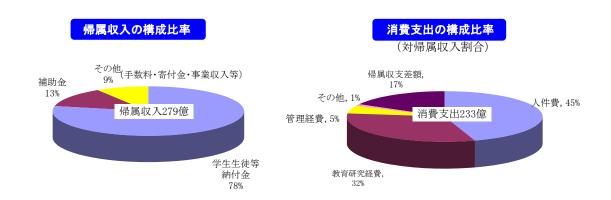
「消費収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の消費収入・消費支出の内容を明らかにするものです。

平成21年度の消費収支決算は、次表のとおりです。

消費収支総括表

(単位:百万円)

	年度		平成21年度	
科目		予算(1)	決算(2)	差異(1)-(2)
	学生生徒等納付金	21,809	21,819	△ 10
消	補 助 金	3,816	3,611	205
費	そ の 他	2,212	2,463	△ 251
収	帰属収入合計(A)	27,837	27,893	△ 56
入	基本金組入額合計	△ 2,493	△ 5,141	2,648
	消費収入の部合計(B)	25,344	22,752	2,592
	人 件 費	12,660	12,463	197
消费	教 育 研 究 経 費	9,931	8,984	947
消費支	管 理 経 費	1,717	1,504	213
出	そ の 他	407	380	27
	消費支出の部合計(C)	24,715	23,331	1,384
当年	F度帰属収支差額(A)−(C)	3,122	4,562	△ 1,440
当年	F度消費収支差額(B)−(C)	629	△ 579	1,208
前	年度繰越消費収入超過額	14,727	14,727	0
基	本 金 取 崩 額	112	133	△ 21
翌年	年度繰越消費収入超過額	15,468	14,281	1,187



平成21年度の帰属収入合計(学生生徒等納付金、寄付金、補助金等の学校法人に帰属する収入)は、27,893百万円で予算対比56百万円の収入増です。予算対比で収入増となった科目は、学生生徒等納付金10百万円、手数料146百万円、寄付金31百万円、資産運用収入70百万円、雑収入57百万円などです。

また、収入減となった科目は、補助金205百万円、事業収入54百万円です。

基本金組入額合計は、5,141百万円(うち第2号基本金(将来取得予定の高額な固定資産に充てるため取得年度に先行して組入れる基本金)3,100百万円)で予算対比2,648百万円の組入増です。

帰属収入合計から基本金組入額合計を控除した消費収入の部合計は、22,752百万円で、予算対比2,592百万円の減少です。

消費支出の部合計(教職員の人件費、教育研究活動及び法人運営に必要な諸経費)は、23,331 百万円で、予算対比1,384百万円の支出減です。予算対比で支出減となった科目は、人件費19 7百万円、教育研究経費947百万円、管理経費213百万円などです。また、支出増となった科目は、資産処分差額126百万円です。

以上の結果、消費収入から消費支出を差し引いた当年度の消費収支差額(基本金取崩後)は、予算では741百万円の収入超過を見込んでいましたが、決算は446百万円の支出超過となりました。

なお、翌年度へ繰り越す消費収入超過額は、前年度から繰越した収入超過額14,727百万円に 当年度の消費支出超過額579百万円及び基本金取崩額133百万円を加減した14,281百万円 となります。

#### 3 貸借対照表

平成21年度末の貸借対照表は、次表のとおりです。

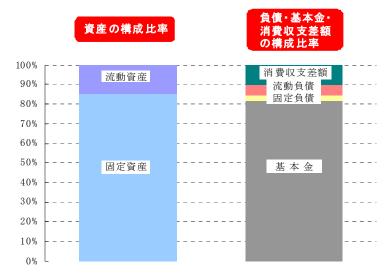
#### 貸借対照表

資産の部 (単位:百万円)

科	目	平成21年度末(1)	平成20年度末(2)	増減(1)-(2)
資産の部	固定資産	117,780	116,325	1,455
貫座の部	流動資産	20,123	17,595	2,528
合計		137,903	133,920	3,983

負債の部・基本金の部・消費収支差額の部

科	目	平成21年度末(1)	平成20年度末(2)	増減(1)-(2)
	固定負債	3,924	4,275	△ 351
負債の部	流動負債	7,180	7,407	△ 227
	計	11,104	11,682	△ 578
基本金の部		112,518	107,511	5,007
消費収支差額の部		14,281	14,727	△ 446
合	計	137,903	133,920	3,983



平成21年度末の固定資産は、東京農業大学の世田谷キャンパスグラウンド人工芝整備、東京情報大学8号館(東アジア環境・経済研究棟)新築、第二高等学校体育館耐震補強等整備、将来の教育研究環境の充実を目的とした特定資産(世田谷図書館棟・新研究棟建設資金引当特定資産、機器更新等引当特定資産)への積立等により、前年度対比1,455百万円の増加となりました。また、流動資産も現金預金を中心に前年度対比2,528百万円の増加となりました。

一方の負債総額については、東京農業大学における借入金の返済と退職給与引当金の減少等により、 前年度対比578百万円の減少となりました。

なお、上記固定資産の取得及び世田谷図書館棟・新研究棟建設に係る第2号基本金組入れ等により、 基本金は前年度対比5,007百万円増加し、消費収支差額は前年度対比446百万円減少となりま した。

### 4 資金収支計算書・消費収支計算書・貸借対照表の経年比較

資金収支計算書・消費収支計算書・貸借対照表の経年比較は、次表のとおりです。

### (1) 資金収支計算書の経年比較

(単位:百万円)

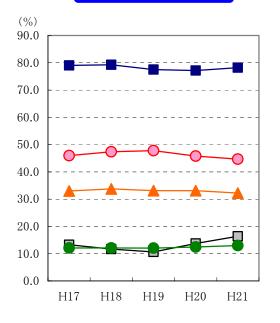
	科目	17年度	18年度	19年度	20年度	<u>単位: 日ガ円)</u> 21年度
	学生生徒等納付金収入	20,344	20,408	20,657	20,790	21,819
	手数料収入	1,019	883	792	880	926
	寄付金収入	230	156	277	377	121
	補助金収入	3,112	3,115	3,207	3,361	3,611
	資産運用収入	77	175	352	414	313
収	資産売却収入	55	106	6	206	5
入	事業収入	435	445	414	396	423
$\mathcal{O}$	雑収入	478	532	687	686	616
部	借入金等収入	0	0	0	700	0
	前受金収入	5,314	5,380	5,118	5,653	5,231
	その他の収入	8,182	7,728	7,976	8,335	11,792
	資金収入調整勘定	△ 5,635	△ 5,791	△ 6,010	△ 5,716	△ 6,571
	前年度繰越支払資金	13,752	12,327	13,834	14,786	16,874
	合計	47,363	45,464	47,310	50,868	55,160
	人件費支出	11,945	12,368	12,739	12,466	12,660
	教育研究経費支出	6,425	6,555	6,623	6,758	6,843
	管理経費支出	1,361	1,208	1,244	1,200	1,243
	借入金等利息支出	60	54	48	41	18
支	借入金等返済支出	161	161	161	733	55
出	施設関係支出	3,220	1,925	1,787	2,657	2,138
0	設備関係支出	979	959	687	1,076	842
部	資産運用支出	5,966	3,496	3,903		6,694
	その他の支出	5,144	5,221	5,517	5,444	5,906
	資金支出調整勘定	△ 225	△ 317	△ 185		△ 214
	次年度繰越支払資金	12,327	13,834	14,786		18,975
	合計	47,363	45,464	47,310	50,868	55,160

### (2)消費収支計算書の経年比較

(単位:百万円)

						<u> </u>
	科目	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	学生生徒等納付金	20,344	20,408	20,657	20,790	21,819
	手数料	1,019	883	792	880	926
2017	寄付金	270	186	538	412	179
消費	補助金	3,112	3,115	3,207	3,361	3,611
収	資産運用収入	77	175	352	414	313
入	資産売却差額	0	1	0	1	1
の	事業収入	435	445	414	396	424
部	雑収入	480	541	689	703	620
	帰属収入合計	25,737	25,754	26,649	26,957	27,893
	基本金組入額合計	△ 4,149	△ 1,692	△ 936	$\triangle 2,255$	$\triangle$ 5,141
	消費収入の部合計	21,588	24,062	25,713	24,702	22,752
2/14	人件費	11,825	12,202	12,740	12,344	12,463
一件	教育研究経費	8,496	8,693	8,827	8,928	8,984
消費支	管理経費	1,605	1,460	1,495	1,459	1,504
出	借入金利息	60	54	47	41	18
の	資産処分差額	339	336	714	482	362
部	徴収不能額	0	0	1	4	0
	消費支出の部合計	22,325	22,745	23,824	23,258	23,331
当	年度帰属収支差額	3,412	3,009	2,825	3,699	4,562
当	年度消費収支差額	△ 737	1,317	1,889	1,444	$\triangle$ 579
前	年度繰越消費収支差額	10,671	9,970	11,307	13,249	14,727
基		36	20	54	34	133
ᄁ	年度繰越消費収支差額	9,970	11,307	13,249	14,727	14,281

#### 消費収支関係比率の推移



- —■ 帰属収支差額比率 (帰属収支差額÷帰属収入)
- ── 人件費比率 (人件費÷帰属収入)
- → 教育研究経費比率 (教育研究経費÷帰属収入)
- → 補助金比率 (補助金÷帰属収入)
- -■- 学生生徒等納付金比率 (学生生徒等納付金÷帰属収入)

### (3)貸借対照表の経年比較

資産の部 (単位:百万円)

科目		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
資産の部	固定資産	111,532	113,007	113,958	116,325	117,780
貝生の部	流動資産	12,998	14,444	15,742	17,595	20,123
合計		124,530	127,451	129,700	133,920	137,903

負債の部・基本金の部・消費収支差額の部

科目		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	固定負債	4,812	4,484	4,324	4,275	3,924
負債の部	流動負債	7,011	7,252	6,836	7,407	7,180
	計	11,823	11,736	11,160	11,682	11,104
基本金の部	, )	102,737	104,408	105,291	107,511	112,518
消費収支差	額の部	9,970	11,307	13,249	14,727	14,281
合	計	124,530	127,451	129,700	133,920	137,903

### 貸借対照表の推移

